

平成30年2月号

城南区子どもプラザ通信



みんなのひろば

福岡市城南区鳥飼5-2-25 城南保健所2階

電話・FAX 092-831-4212

URL <http://jyonanplaza.com/>

発行者：地域ぐるみの子育てをすすめるひだまりの会
(城南区子どもプラザ運営受託者)



プラザからのお願いです。

子どもさんやお母さんの体調が悪いときはプラザの利用をお控え
くださいますよう、お願いいたします。

※抵抗力の弱い赤ちゃんや、免疫力が下がっている妊婦さんへ
の配慮をよろしくお願いいたします。



🐰 救急法講座 🐱

～いざという時、慌てないために～



2月は1年で一番寒さの厳しい時期ですが、子どもプラザに遊びに来てくれる子どもたちは、いつも笑顔で和やかに暖かな雰囲気してくれます。お散歩や公園遊びで楽しめる春の訪れが待ち遠しいですね♪

昨年12月13日に、福岡市防災センターより救命士の方に来ていただき『救急法講座』を開催しました。知識と経験豊富な救命士の講話や実技指導は、とても分かりやすく、見て、聞いて感じる講座になりました。大切な子どもたちの安全を守るため、たくさんの知識を得ることができましたので、皆さんにお知らせしたいと思います。

乳幼児の家庭内での不慮の事故は意外にも多く、上位は『窒息、誤飲、転落、転倒、おぼれ』だそうです。まだ出来ない、届かないから大丈夫…と想着いても、毎日少しずつ成長しているのが子どもです。危ないところはないか、子どもの目線に合わせ、成長の一步先回りをしてチェックをすることが事故を防止できるのです。

月齢別、事故防止のポイント

- 0～4 カ月…手足の少しの動きで寝具が顔にかかって窒息することも。事故防止に対する認識を深めよう。
- 5～8 カ月…寝返りだけでもかなり移動できます。手の届く位置にものを置かない配慮が必要。
- 9～12 カ月…はいはい、つたい歩きなど一気に行動範囲が広がるので、子どもの目線でチェック。

子どもの事故予防のために出来る事は、親が目を離しても安心な環境をつくるのが大切なのです。

もしも、救急車を呼ばなければならない事態になってしまった時、突然のことに誰もが慌ててしまい、頭が真っ白になるかもしれません。まずは落ち着いて119番です！

119

救急車の呼び方を知っておこう

- ① 119番に電話して「救急です」と伝える。
- ② 自分の氏名、住所、電話番号を正しく伝える。
(場所を特定しやすいため、できれば固定電話の番号)
- ③ 子どもの状態を手短に、はっきり伝える。
(子どもの氏名、いつ、どこで、どうしたか、容体)
- ④ 応急処置など指示されたら、それに従う。
- ⑤ 救急車が到着したら、救急救命士の指示に従う。
(救急車を呼んだら用意するもの
…健康保険証、母子健康手帳、お金、着替え)



また、玄関の鍵を開けておくことも必要になるでしょう。とっさの場合に備えて、上記のような伝えたい事柄をメモして、冷蔵庫や電話のそばなどわかりやすい場所に貼っておくと、慌てずに対応できるそうです。是非、実践されてみて下さい。

通報を受けて救急車が到着するまでは、5～6分はかかります。それまでの応急手当が救命のチャンスを高めるそうです。

救命士の方が、「一番の失敗は何もしないこと」「知識と勇気で命を助けられる」と言われていました。私も何年前に、救急法の講習を受けたことがありますが、時間と共に曖昧になっていきます。定期的に講習を受けることが大切だと思いました。

講座の最後に救命士の方より、「気持ちにゆとりがないと事故は起こりやすいです。ママ達は子育てで大変だから、色々な人を頼って余力を残しておいて下さい。」と思いやりのある、優しい言葉で終わりました。
(報告 中原 桃子)

ママ達のQ&A

Q1. 胸部圧迫に加え、人工呼吸も必要ですか？

A . まずは脳に酸素を運ぶことが大切なので胸部圧迫が一番です。

Q2. 遊具から落ちた時なども胸部圧迫をして良いですか？

A . 高所からの転落は観察が必要です。息をしているか、返事があれば手足を動かせるか、しびれがないかを聞いて119番。しびれがある場合は動かさない。
息をしてない場合は、たとえ肋骨が多少折れたとしても胸部圧迫を速やかに始めることが、脳へのダメージを減らす事に繋がります。



胸部圧迫のやり方やAEDの使い方を教えていただきました★

詳しい資料は各HPからご覧ください。

- * 「救急受診ガイド」(総務省、消防庁)
- * 「みんなの防火、防災、救急ブック」(福岡市消防局)
- * 福岡市消防局では、様々な救命講習を実施しています(HPでご確認下さい)

🐰 2月プラザカレンダー 🐱

※()内は保健所の行事です

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 休所日
4	5	6 堤プレーパーク(積み木) 10:00~12:00	7 (3歳児健診)	8 (1歳半健診)	9 (4カ月健診)	10 休所日
11 (建国記念日)	12	13 保育士・栄養士相談 14:00~16:00	14	15	16 積み木で遊ぼう 10:00~12:00	17 休所日
18	19	20(離乳食教室) 堤プレーパーク(積み木) 10:00~12:00 小児科医と話そう	21 (3歳児健診)	22 (1歳半健診)	23 (4カ月健診) 積み木で遊ぼう 10:00~12:00	24 休所日
25 ベビーケア 14:30~15:30	26 休所日	27	28 ホッとティータイム 10:00~12:00			

来月の予定

3月1日(木) 鳥飼プレーパーク 3月6日(火) 堤プレーパーク 3月15日(木) 鳥飼プレーパーク
 3月5日(月) 三原先生による親子講座 3月9日(金) 積み木で遊ぼう 3月18日(日) ベビーケア(3/1受付開始)
 (2/5受付開始、4カ月~1歳3カ月対象) 3月13日(火) 保育士・栄養士相談 3月20日(火) 堤プレーパーク

*積み木遊び~堤プレーパーク~ (予約不要)

2月6日、20日(火) 10:00~12:00

★場所: 堤公民館子育てサロン。



*保育士、栄養士相談日 (予約不要)

2月13日(火) 14:00~16:00

★保育士さんや栄養士さんに相談できる日です。

*積み木で遊ぼう (予約不要)

2月16日、23日(金) 10:00~12:00

★場所: 城南保健所2階会議室(子どもプラザ横)

★プラザのとなりに積み木のお部屋が登場♥

積んで崩してたくさん積み木で遊ぼう!

*小児科医と話そう

2月20日(火) 14:00~15:30 (予約不要)

★九州医療センターの小児科医長 佐藤和夫先生
が、やさしく相談に応じてくださいます。

*ベビーケア (要予約)

2月25日(日) 14:30~15:30

★赤ちゃんに優しく触れながら、
親子で穏やかな時間を過ごしませんか♥

★講師: 三原詔子さん 参加費: 無料

★対象月齢: 2ヶ月~7ヶ月

★定員: 10名(先着順 要予約: 2/1 受付開始)

★申し込み方法: 子どもプラザへ来所かお電話で。

※大判のバスタオルを1枚ご持参ください。

※予防接種後、24時間以内のご参加はお控え
下さい。

※お子様1人につき、1回のご利用となります。



*ホッとティータイム

2月28日(水) 10:00~11:30

★みんなでいろいろなあれこれ♪お話しませんか。

★定員: 12名(先着順 要予約) ※託児付です

★参加費: 300円(お茶菓子代として)

★申し込み方法: 子どもプラザへ来所かお電話で。

